



第2回

まちだとしょかん 子どもまつり

参加無料

2013年3月28日(木)～31日(日)

この「子どもまつり」は、図書館で活動するボランティアグループと町田市立図書館が共催で行います。絵本や語りなどのおはなし会、言葉とリズムで楽しむわらわらあそび、おもしろい本を紹介するブックトーク、おはなしに参加するアニメーション、体験型ワークショップなど、ワクワクする催しがいっぱい！子どもも大人も、ステキな本やおはなしに出会える4日間です。

皆さん一緒に、図書館で楽しいひとときを過ごしましょう。詳しくは、市立図書館で配布しているチラシもしくはポスターをご覧ください。中央図書館 ☎ 728-8220・木曽山崎図書館 ☎ 793-6767 までお問い合わせ下さい。

催しの内容

★直接会場へお越し下さい。

日時	会場	中央図書館6階 ホール	中央図書館4階 おはなしのへや	中央図書館6階 中集客室	木曽山崎図書館
3月28日(木)	午前	おはなし会 10:30～/11:15～			おはなし会(乳幼児向け) 11:00～
	午後	読み聞かせ他 13:30～ アニメーション 14:00～ 講師: 岩辺泰史氏	おはなし会(乳幼児向け) 13:30～/14:30～		ブックトーク 15:00～
3月29日(金)	午前	みんなで楽しむわらわらあそび 11:00～/講師: 柚山朋子氏			
	午後	図書館映画会「ET」 14:00～	おはなし会 13:30～/14:30～		おはなし会 14:00～(乳幼児向け)/15:00～
3月30日(土)	午前	絵本と演劇を使ったワークショップ 10:20～(受付10:00～15名程度)	おはなし会 11:00～(乳幼児向け)/11:40～		
	午後	手作りおもちゃワークショップ 13:30～	ブックトーク 13:30～/14:30～		
3月31日(日)	午前	講演会「赤ちゃんはこばをたべる」※ 10:30～/講師: 後路好章氏			
	午後	中・高生によるおはなし会 14:00～		朗読・ワークショップ 14:30～	

※31日の講演会は資料代がかかります。

昨年行われた
第1回子どもまつり
の様子



▲楽しい催しで、お
待ちしています！

▲おはなし会では、絵本や語り、パネルシアター
など盛りだくさん！次はどんなおはなしかな？

探してみよう！ 調べてみよう！ 図書館のサービス 参加しよう！ 行ってみよう！

調べものします！レファレンスサービス

図書館は本や雑誌を借りるばかりではなく、調べものにも使えます。勉強のこと、趣味のこと、生活のこと、ちょっとした興味を、図書館で調べてみませんか？調べ方がわからない、本がたくさんあってどれに載っているのかわからない、なんてこと、よくあります。そんな調べものをお手伝いするサービスが、レファレンスサービスです。あなたの「学びたい・知りたい」を、図書館が約100万点の資料や、各種データベースなどを使ってサポートします！



走る図書館！移動図書館「そよかぜ号」

図書館が身近にない地域の皆さんに、少しでも気軽に本を借りていただくために、3台の移動図書館「そよかぜ号」が市内の公園など64か所を定期的に巡回しています。皆さんの笑顔に会えるように、「そよかぜ号」は今日も走っています。「広報まちだ」に巡回日程が掲載されていますので、ご覧下さい。



子どもの読書を応援します！児童サービス

●みんなで参加しよう！たくさんのおはなしと本が待っているよ！！

水曜日は、おはなし会や子ども映画会を開催しています。また、春休み、夏休み、冬休み期間中、一つのテーマに沿っておもしろい本を色々を紹介する「ブックトーク」や、本のキャラクターを本の海から探し出す「にんぎものをさがせ」を開催しています。



●小学生になったら、図書館で利用券を作ろう！
（「としょかん1ねんせい」事業）

小学新1年生の皆さんが図書館で利用券を作ると、ささやかなプレゼントがもらえます。学校で配布される引換券付の申込書に記入して、図書館へ来てね！



●おもしろい本をさがしてみよう！

「本のたからじま」（パンフレット）では図書館オススメの本を紹介しています。対象者別に3・4・5歳向け、小学校低・中・高学年向けがあります。何かおもしろい本はないかな？と思ったとき、本選びの参考にして下さい。



「本のたからじま」は
HPから閲覧できます

町田市立図書館 ▶ 検索



まちだの子★がんばっています!

平成24年度
児童・生徒表彰

日本一!おめでとう!!

鶴川第二中学校合唱団

こども音楽コンクール
中学校合唱部門

文部科学大臣奨励賞受賞!



♪日本一になった音源を、同コンクールのホームページで聞くことができます。
<http://ottava.jp/kodomo2012/>



教育委員会では、スポーツ競技会や芸術文化活動に関するコンクール等で優秀な成績をおさめたり、他の模範となる活動をした児童・生徒を対象に表彰を行っています。今年度は、3月2日に町田市役所において行われました。

表彰受賞者(敬称略)

学 校 名	名 前	活動内容
町田第五小学校	濱 大智	発明
	佐々木 花恋	伝統文化の継承
本町田東小学校	万本 雄太	書写書道
	横山 リの	書写書道
成瀬中央小学校	神田 祐未佳	ソフトテニス
	佐藤 梨乃	ソフトテニス
南つくし野小学校	大山 日菜	絵画
	岡本 春希	絵画
	上野 映介	伝統文化の継承
	成竹 陸十	伝統文化の継承
	銘鋁 樹	伝統文化の継承
	成竹 海立	伝統文化の継承
	銘鋁 嘉乃	伝統文化の継承
	清水 孝太	伝統文化の継承
	川上 慧	伝統文化の継承
	大垣 亜実	伝統文化の継承
鶴川第二小学校	中野 結実	発明
山崎小学校	根田 龍之介	伝統文化の継承
	八木 政基	伝統文化の継承
小山田南小学校	金子 拓未	伝統文化の継承

学 校 名	名 前	活動内容
町田第三中学校	本玉 卓	硬式テニス
	土方 佑太	硬式テニス
南大谷中学校	宮本 大地	陸上
	安藤 彩音	新体操
南 中 学 校	内山 由綺	体操
	多田 道広	陸上
つくし野中学校	中島 みなみ	水泳
南成瀬中学校	上村 希実	陸上
鶴川中学校	川上 蒼	伝統文化の継承
	高倉 湊太	ソフトテニス
金井中学校	海老澤 圭太	ソフトテニス
	岩佐 捺伽	陸上

学 校 名	名 前	活動内容
忠 生 中 学 校	根田 帆乃香	伝統文化の継承
	鯨島 寛	伝統文化の継承
小山田中学校	高浦 涼名	新体操
	金子 喜恵	水泳

団体表彰

団体名	活動内容
鶴川第二小学校合唱団	合唱
鶴川第二中学校合唱団	合唱
オール町田女子	野球
町田 JFC	サッカー
SAKURA	発明
インフィニティⅢ	発明



～小学校給食における食物アレルギーの対応について～

2012年12月18日付で、第10期町田市学校教育問題協議会から「小学校給食における食物アレルギーの対応について」の答申が出されました。

答申では、各学校の諸事情を考慮しながらも、安全に食物アレルギー対応給食の提供が望まれるとされ、これを受けて教育委員会では、来年度からの対応に向けて整備を進めています。

より安全に実施していくために、学校給食での食物アレルギー対応を希望される方には、「学校生活管理指導表(アレルギー疾患用)※」を学校に提出していただき、学校で「個別面談」を実施した後、対応内容を決定することになります。

現在、教育委員会でも食物アレルギー対応のためのトレーや食器の購入を進めています。安全確保の観点から、ご希望に添えない決定となる場合も考えられますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

※「学校生活管理指導表」(財)日本学校保健会作成)
食物アレルギーの根拠や症状について、医師に診断と指導内容を記入していただくものです。

- 町田市指定有形文化財の指定について
- 町田市学校保健功労者の表彰及び感謝状の贈呈について

教育委員会の動き

2012年12月から2013年2月までの間に、定例会3回開催されました。23件の議案を審議し、19件の報告を受けました。以下にその主なものをお知らせします。

- 【議 案】
- 町田市指定有形文化財の指定について
- 町田市学校保健功労者の表彰及び感謝状の贈呈について
- 町田市立学校の通学区域の変更について
- 【報告事項】
- 小学校給食における食物アレルギーの対応について
- 図書館事業計画(案)について

大原龍一町田第四小学校校長(学校経営の推進)
村上貞司鶴川第一小学校校長(学校経営の推進)
蔵口曉美成瀬台中学校主幹(健康教育の推進)

平成24年度
東京都教育委員会職員表彰
東京都教育委員会では、教育の発展、学術、文化の振興に貢献し、その功績が顕著で、かつ勤務成績の優秀な職員を表彰しています。今年度、町田市からは3名の先生方が表彰されました。

小学校給食

～食育の「生きた教材」となる学校給食をめざして～

市内42校の小学校では、自校単独調理による完全給食を行っており、強化陶磁器食器を使用し、週3回の米飯給食を実施しています。栄養教諭または栄養職員が各小学校に1名配置され、「安全」・「手作り」を基本にそれぞれの学校で献立を作成しています。また、地場産物や旬の食材を使用し、日本各地の郷土料理や世界の料理、行事食等も取り入れ、給食が「生きた教材」となるよう取り組んでいます。

食に関する指導では、今年度新しくなった小中一貫町田っ子カリキュラム「食育」に沿って、給食と様々な教育活動を関連付けた食育の実践を行っています。

『地産地消』

市内の地場産物を給食にも使用し、市内の田んぼで収穫された「町田のお米」は、毎年11・12月に全小学校の給食に登場し、地産地消に関する教材として活用しています。



(メニューの一部)
・町田のごはん・さばのたつたあげ
・地場野菜のからし和え・せんべい汁・牛乳

『体験活動』

実物の食材に「見て」「触れる」ことで、苦手な食材にも興味関心がわき、「食べてみよう」という意欲につながります。低学年を対象に実施され、グリーンピースやそら豆のさやむき、とうもろこしの皮むきなどがあります。



▲体験活動

『自己管理能力を育てる』

自らの健康や栄養のバランスを考えて料理を選ぶ、バイキング給食やセレクト給食等、各校工夫を凝らした給食が行われています。



▲バイキング給食

2012年度学校支援ボランティア感謝状贈呈者(個人・団体)(敬称略)

学校支援	個人・団体
高ヶ坂小学校	サークルハートフルマーク
成瀬台小学校	富澤 紀子
鶴川第一小学校	月岡 正信
鶴川第四小学校	安達 圭子
金井小学校	五ヶ丘芸術部アトリエ・アートプロジェクトチーム
金井小学校	町田市生涯学習インストラクターの会
小山田小学校	中島 俊智子
山崎小学校	今井 和子
七国山小学校	七国山PTA
	読み聞かせ実行委員会
町田第三中学校	諫山 正人
南 中 学 校	南塾運営委員会
真光寺中学校	高橋 京子
町田第三小学校	落合 章彦
成瀬中央小学校	吉澤 栄一
三輪小学校	三輪輪長生会
小山田南小学校	町田市農業委員会
小山小学校	小山のホタルと自然を守る会
鶴川小学校	鶴川町内会防犯パトロール
鶴川小学校	南町自治会防犯パトロール
南つくし野小学校	南つくし野自治会
大戸小学校	田中 いく子
本町田東小学校	小原 潤子
南第二小学校	佐藤 真由美
南第二小学校	藤家 牧子
南第二小学校	藤澤 佳世子
南つくし野小学校	佐藤 利恵
南つくし野小学校	三箇山 陸
町田第一小学校	窪田 宗美
町田第一小学校	薄葉 久江
町田第五小学校	小久保 洋子
町田第五小学校	宮地 紀子
町田第三中学校	橋渡 敏彦
金井中学校	田中 喜藏
金井中学校	吉村 力
堺 中 学 校	阿部 孝之
町田第六小学校	一ノ瀬 美江子
本町田小学校	熊澤 幹雄
鶴川第三小学校	鶴川第三小生け花ボランティア会
成瀬台中学校	千種 敏夫
南成瀬中学校	木目田 敏一
南成瀬中学校	中里 猪一
南成瀬中学校	中里 孝夫
山崎中学校	山崎中学校PTA
	おやじの会

町田市学校支援ボランティア
感謝状贈呈式が開催されました
市内小・中学校で長年にわたり、稲作等の体験活動支援、放課後学習支援、クラブ活動や部活動の指導、読み聞かせ、図書室整備などの読書支援、花壇などの環境整備支援、登下校の見守りなど、様々な分野で学校支援ボランティアとして活動された方々に、教育委員会より感謝状を贈呈しました。

オープン
1周年記念
イベント

生涯学習センターへようこそ

きっとある!!
学びの楽しみ☆
学びのきつかけ

【日時】2013年3月24日(日) 10:00~18:00

【会場】生涯学習センター(原田町6-8-1町田センタービル6・7階)

生涯学習センターは、市民の生涯にわたる学習活動や自らの学習成果を地域で発揮できるよう、総合的に支援する機関として昨年4月にオープンし、1年が経ちます。より多くの方に生涯学習センターを知っていただき、利用していただけるようオープン1周年記念イベントを開催します。

当日は、生涯学習センターで新たに実施する「生涯学習ボランティアバンク」の利用と登録についてご案内の他、関連する各種イベントを開催しますので、ぜひお気軽にご来館下さい。また、イベントによっては申込み制や先着順のためご入場、ご参加できない場合もございます。あらかじめご了承下さい。詳細につきましては、生涯学習センターまでお問い合わせ下さい。

問い合わせ

生涯学習センター ☎ 728-0071

自主学級

「まなび屋さん成果発表会」

会場：生涯学習センター7階 ホール

時 間	学級名
① 10:00 ~	ぶれない子育てを見つける
② 10:30 ~	わたしの昭和
③ 11:00 ~	キラキラmamaになろう
④ 11:30 ~	私は私を生きる
⑤ 12:00 ~	働くママ・専業主婦

自主的に学習をしている学級生の皆さんが、1年間学んだことを発表します。入場は自由ですので直接ご来場下さい。発表時間は各学級30分程度を予定しています。

時 間	学級名
⑥ 13:00 ~	子どもとともに成長しよう
⑦ 13:30 ~	みんなでつくる
⑧ 14:00 ~	スマイルライフ
⑨ 14:30 ~	コーディネーターのまなび
⑩ 15:00 ~	女性史から学ぶ

講演会

「地域に活かそう!あなたのチカラ」

“自分の持っている技術や能力をボランティアとして活かすにはどうしたらよいか”をテーマにした講演会です。生涯学習ボランティア登録の参考にして下さい。

会場：生涯学習センター6階 視聴覚室

時間：14:00~16:00

定員：25名(無料の申込み制・先着順)

申込み方法：生涯学習センターにて受付中



まちだ市民大学HATSで学んでみませんか?

市民大学 2013 年度受講者募集

まちだ市民大学HATSは、町田を知り、より良い町田を考える学習講座です。町田市在住・在勤・在学の方、どなたでも受講することができます。

現在、通年講座(4月~12月実施)と前期講座(4月~7月)の受講者を募集しています。

連続での受講が難しい方には1日だけ参加できる公開講座がおおすすめです。随時「広報まちだ」等でお知らせします。また、募集案内(桃色の冊子)は各市民センターや図書館等で配布中です。



生涯学習ボランティアバンクを利用してみませんか?

町田市では、市民の皆さんに、より充実した生涯学習活動を行っていただくため、「町田市生涯学習ボランティアバンク」を設立しました。

生涯学習ボランティアバンクには、様々な知識や経験、特技などを持った方に登録をしていただいており、利用者の皆さんの依頼に基づいて、サークル活動・グループ学習の支援をしていただきます。

市内で活動する市内在住・在勤・在学の方が半数以上を占める5名以上のグループであれば利用できます。詳しくは生涯学習センターまでお問い合わせ下さい。

生涯学習を通して、
いろんなことを
学びたいね。



ぼくたちの知識や
特技をどこかで
役立てられないかなあ?



生涯学習センターが橋渡しをします!

やったあー!
楽しく踊って
うれしいYo!



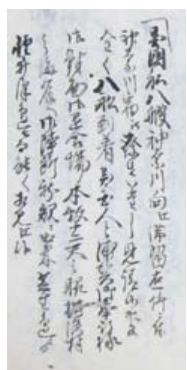
ぼくの特技が
役立つYo!



※営利・政治・宗教を目的とした利用はできません。

町田市歴史の「コマ」
村の記録「晴雨日記」をよむ
江戸時代の後半、多くの村の名主さんたちが日記を残しています。市内にもいくつかの日記が残されていますが、今回は下図師村の名主を務めた佐藤甚右衛門正憲の日記(通称「晴雨日記」)を紹介いたします。江戸時代の名主さんは、現在の役所的な仕事をするとともに、農業に加えて、様々な商売を行っていた場合が多く、社会情勢や経済状況に対して強い関心を持っていたため、そのため、日記は、当時の人びとの生活や興味・関心を知る上で、たいへん貴重な史料となります。その中から今回はペリー来航に関する記事を紹介いたします。

嘉永6(1853)年6月3日、ペリーは4隻の艦隊を率いて浦賀沖に現れます。「晴雨日記」の同年6月の記事には、黒船の国籍をアメリカではなく、「伊義利須(イギリス船)」と記しています。こうした誤解は、当時の社会の混乱ぶりを想像させます。また翌年2月、ペリーが再来航して横浜に上陸します。同年2月10日の記事によると、佐藤正憲は黒船見物のため、神奈川宿へ向かい、現在の横浜市西区浅間町から同区南軽井沢にかけての台から横浜方面を見物



【読み下し文】
異国船八艘神奈川向江浦留
右一件二付神奈川宿江足見
たし見請候処今く八船到着異
国人と浦賀御奉行様御対面御
懸合場本牧十二天の脇横濱村
之海岸へ御陣所新規二出来芝
生辺ヨリ軽井沢辺二而能く相
見江候

連載

町田市の文化財をご存知ですか?

第10回

能ヶ谷出土銭(市指定有形文化財)



▲能ヶ谷出土銭

能ヶ谷出土銭は、1994年、能ヶ谷町(現・能ヶ谷四丁目)での工事中に偶然発見されました。約9万枚の銅銭は全国でも屈指の大量出土で、室町時代(15世紀前半)に周辺の有力者が埋めたと推定されます。銅銭の大半は中国銭で、高麗銭3枚、ベトナム銭2枚も含まれていました。当時の日本では自国貨幣を鑄造していなかったため、国際通貨であった中国銭を輸入し使用していました。収納容器として桶が使用されたことも珍しく、関東地方では最古の事例の一つと考えられます。町田市考古資料室では、塊状になった約1万枚の銅銭のレプリカと桶の一部をご覧になれます。

町田市考古資料室

住 所: 下小山田町4016

開室日: 第2・第4土・日曜及び祝休日
10:00~16:00

案 内: 町田バスセンターからバスで
市立室内プール下車、徒歩10分

電 話: 797-9661



町田第二小学校の教育

～心を育て 夢を育む学校～

町田第二小学校は、昭和 27 年に開校し、2011 年には 60 周年行事を行いました。

町田駅の近くにありながら、自然にも恵まれている立地を生かし、生活科や総合的な学習を展開しています。芹ヶ谷公園では、1・2 年生が自然に親しんでいます。商店街では、3 年生が「店員体験」をさせていただき、人とかかわりを学んだり、お店の方の工夫や苦勞を学んだりしています。市民の森では、4 年生が「清掃」をさせていただいています。地域の一員である自覚をもち、将来地域に貢献できるよう成長してほしいと願っています。



▲古典芸能教室

また、本校は平成 24 年度より 3 年間、東京都「言語能力向上推進校」に選ばれ、学力向上にも力を入れています。国語の書くことに焦点をあてて研究し、表現力を伸ばし、言語能力を高めているところです。読み聞かせ、学期ごとの読書週間や漢字の効果測定、月ごとの詩の掲示などで語彙の獲得も目指しています。今年度はプロのアナウンサーによる「朗読」や、能楽師・狂言師による「古典芸能教室」を開催し、子供たちは多彩な表現に触れることができました。

そして何と言っても、地域・保護者の方が温かく、ボランティアとして登下校の見守り、読み聞かせ、飼育、学習補助など様々な場で尽力いただいています。今後も地域の学校として協力を仰ぎながら、子供たちが夢を育むことができる学校を目指します。



▲店員体験



▲登下校の見守り

南第二小学校の教育

～140周年記念式典は11月2日(土)です～

本校は、今年（来年度）140 周年を迎えます。「成高学舎」の名前で東雲寺に創立されて以来、校舎も名称も変遷してきましたが、成瀬地域の母体校として、多くの卒業生を育ててきました。

本校の特色は、①歴史ある②地域密着の③異学年交流を軸にした行事が多いことです。春の全校遠足「わくわく交流」では、古くは横浜の砲台、現在は子どもの国と場所は変わりましたが、上級生が下級生の面倒を見ながら目的地まで歩いて行きます。さらに兄弟学級での「共遊び」等の異学年交流を通して、上級生には責任感や下級生に対する思いやりの心が、下級生には上級生に対する尊敬やあこがれの心が育っています。夏休みの P T A や地域の方々が講師となるサマースクール「わいわいランド」では、21 もの講座にたくさんの子どもたちが参加します。秋の子ども祭り「かえてフェスティバル」にも P T A や地域の方々が子どもたちと一緒にお店を出しています。冬には、恩田川の遊歩道をコースにした「恩田川持久走大会」や、5・6 年生が学年・組を解けてチームを作り、町田市総合体育館でバスケットボールの試合を行う「送別球技大会」があります。卒業前の忙しい時期にチーム練習を通して高学年の交流が図られます。



▲学校のシンボルかえての木

卒業生が、大人になって地域で活躍し、学校に協力する町田市特有の雰囲気を持つ伝統校の一つです。



▲全校遠足わくわく交流会



▲恩田川持久走大会



わがまち学校たんけん隊!

小山田南小学校の教育

～地域と共に歩む小中一貫教育モデル校～

本校は、町田市小中一貫教育モデル校（地域型）として、小山田小学校、小山田中学校と共に研究を進めています。近年、学校教育において小学校と中学校のより緊密な連携が求められる場面が多くなりました。そこで、学習面や生活面で、小山田中学校の教職員と共通理解を図り、一貫性のある指導方法を模索しています。

具体的には、教職員の交流として 9 月に 3 校合同教員研修会を行いました。学力向上と生活指導の連携を深めて課題を共有するために、3 つの分科会「学習・授業規律」「家庭学習」「基礎・基本」に分かれ、各学校の現状と共通課題の把握を行いました。

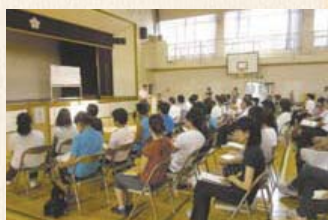


▲田植え

中合同地域防災会議を実施し防災対策を進めています。

また、地域のボランティアの協力を得ながら、昔遊び、町田の昔話、稲作体験、読み聞かせ活動、放課後算数教室などを実施しています。特に稲作体験は、田植えから稲の管理、稲刈り、わら細工体験、餅つきなど一年間を通してご協力をいただいています。

今後も、中学校や地域との連携を更に深め、地域と共にある小学校でありたいと願っています。



▲3校合同研修会

児童・生徒との交流として、生徒会主催による 6 年生児童の中学校見学に加え、中学校吹奏楽部の周年行事への参加も予定しています。授業交流として、2 月末に中学校教員による 6 年生対象の出前授業を行いました。地域との交流として、小



▲わら細工・しめ縄作り

薬師中学校の教育

～学力の向上を目指して～

教育目標

1. 自ら学び考えて行動する生徒
2. 礼儀正しく思いやりのある生徒
3. 心身ともに健康でたくましい生徒

本校は、通常学級 9 クラス、特別支援学級 3 クラスの小規模校です。その特性を活かしてきめ細やかな指導を行っています。教員は全校の生徒の名前と顔を把握しており、学校全体が家庭的な雰囲気一つにまとまっています。校内での通常学級と特別支援学級との交流も盛んで、特別支援学級の生徒が積極的に通常学級の学活、昼食時、部活動等に参加し、互いを理解し支え合う教育を展開しています。



▲ALTや電子黒板を活用した授業

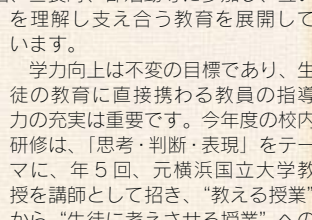
学力向上は不変の目標であり、生徒の教育に直接携わる教員の指導力の充実が重要です。今年度の校内研修は、「思考・判断・表現」をテーマに、年 5 回、元横浜国立大学教授を講師として招き、「教える授業」から「生徒に考えさせる授業」への改善に取り組みました。また基礎学力の定着こそが、生活指導面での安定化につながると考えています。

小・中連携も盛んで、毎月実施の校長連絡会だけでなく三校共同での万引き防止教室、算数数学研究の実施、教員の交流等を積極的におこなっています。小・中の 9 年間を見通して、課題を明確にして常にか常に改善、共通指導に努めています。

今後とも、保護者、地域、小学校等と連携し、学校としての組織力を高めながら学校経営に邁進していきます。



▲校舎の防音工事が完了



▲吹奏楽部が地域のお祭りで演奏